

世界史 授業 No.13 テーマQ.&A.プリント

1. 今日のテーマ・クエスチョン

ローマの民主政はどのようなプロセスで完成したか？

2. テーマ・アンサーのキーワードをピックアップ

※教科書該当ページ（P. 28）の中から見つけよう！

前1000年ころ、イタリア半島に南下した古代イタリア人の一派ラテン人によって建設された都市国家がローマである。ローマは前6世紀末に先住民である（ 1 ）の王を追放して共和政となったが、貴族と平民の身分差があり、貴族が最高官職のコンスル（< 2 >）や（ 3 ）の議員などを独占し、支配権をにぎっていた。

しかしギリシアと同様に平民が（ 4 ）として国防に重要な役割をはたすようになると、政治への参加を求めて貴族との争いがおこった。まず前5世紀前半に、平民をまもる権限をもつ護民官と平民会のしくみが設けられ、ついで従来の慣習法を文章で書きあらわした（ 5 ）が定められた。さらに、前3世紀前半の（ 6 ）によって平民会の決議も元老院の許可がなくてもローマの国法となること定められ、平民と貴族との政治上の権利はほぼ同等となった。

こうして平民にも参政権があたえられたが、（3）の力はいぜん強く、従来の貴族に富裕な平民が加わって新しい支配階層がうまれるなど、ローマ共和政は、貧富の区別なく市民が政治に参加できたギリシアの民主政と大きくことなっていた。

< 記入欄 >

1 () 2 () 3 ()
4 () 5 () 6 ()

3. 今日のテーマ・アンサー（テーマ・クエスチョンの答）確認

※今日のノートに取った内容や2.でピックアップしたキーワードを参考にしよう。

T. Q. 「ローマの民主政はどのようなプロセスで完成したか？」

T. A.

ローマは初め貴族と平民が対立していて共和政の実権は貴族の手に握られていた。しかし中小農民が〔① 〕として国防（と〔② 〕統一戦争）を担うようになると、平民の政治的発言力が大きくなり、護民官が設置され初の成文法である〔③ 〕法や〔④ 〕法（コンスル2名の内、1名は平民）、〔⑤ 〕法（元老院が承認しなくても平民会の決議が国法化）が制定されて貴族と同等の権利を獲得した。

< 記入欄 >

① [] ② [] ③ []
④ [] ⑤ []

[] 年 [] H No. [] 氏名 []